

タンネウシ 3

月号



シマリスの
右前足

・ロビー展 はた織り会作品展

3月9日 (火)

～3月31日 (水)

手織りには、人の心や味わいがあることを一人で
多くの人に見て感じてほしいと「はた織り会」の
皆さんが、今年も作品を展示します。

「はた織り会」で指導している、日の出学園の生
徒さん達の作品もあわせて展示します。

是非、ご覧ください。

※ロビー展の観覧は無料です

・はた織り会に入会しませんか？会員募集中です。

問い合わせは博物館 TEL3-1256 まで

～はた織り体験講座～

3月18日 (木)

9:30～14:30

「はた織り会」の皆さんの指導のもと、
お一人30分間体験できます。

※詳しくは「おじろ通信」をご覧
ください。

双眼鏡で天体を楽しもう！

惑星や星雲・星団の微小天体の観察には天体望遠鏡が必要だが、
10倍程度の双眼鏡で十分、ないしそれぐらいの倍率でなければ見
れない天体が今の夜空で観察される。

夕方には西の空にはまだ秋の星座が残っており、アンドロメダ
大星雲 (M31) がある。条件が良いと双眼鏡でも楕円形のうずが見
られる。

南の空には冬の星座があり、オリオン座の三つ星の下にオリオン座大星雲
(M42) があり、双眼鏡でも淡いガスが分かる。おうし座のすばる (M45) は
双眼鏡で見ると全体が見れるが高倍率の天体望遠鏡では「木を見て森を見ず」
になってしまう。条件が良いと星を取り囲む淡いガスが見られる。

東の空には春の星座が上がってきており、かに座のプレセペ散開星団 (M44)
も双眼鏡で楽しむことができる。慣れてくるとまだまだ双眼鏡で見られる天
体が増えて夜空が一層楽しくなる。双眼鏡と星座図を持って一度外に出てみ
よう。

～特別講演会～

世界遺産・屋久島の自然と エコツーリズム

2月26日 (木)

19:00～21:00

講師 市川聡

有限会社屋久島野外活動センター取締役営業部長

場所 知床博物館・記念館ホール

定員 100名

参加費 無料

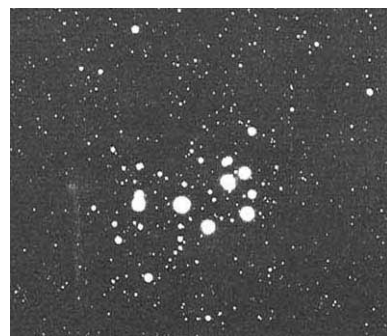
※事前にお申込みください

「土星・木星・金星と 冬の星座観察会」は

天候不良のため、2月28日 (土)
に変更になりました。

時間は18:30～20:00・参加費無料

※参加される方はお申込ください



すばる (あなたは肉眼でいくつ
見えますか?)

講師は北海道大学大学院を経て1987年環境庁入庁。
国立公園レンジャーとして滞在した屋久島の魅力に
はまり退職を決意。屋久島に移住して1993年に日本
のエコツアーの草分け的存在である屋久島野外活動
センターを仲間と設立し10年になります。

知床と同様に海から山岳へと原始の自然の残った
屋久島。そこで展開されている自然と調和したエコ
ツアーについてお話いただきます。世界遺産登録を
前に知床では何を準備すれば良いのか・・・参考
になるお話が聞けそうです。多数参加下さい。